

DECOR
SEIKO

置時計 クォーツクロック

取扱説明書

この取扱説明書の内容は、予告なしに変わることがあります。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が、実際の表示と異なる場合があります。
この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。
この取扱説明書を製造者の許可なくして変更・複製することを禁じます。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明なことがございましたら、製品本体の裏面または底面に表示してあります製品番号（品番）をご確認のうえ、お買い上げ店または、セイコークロック（株）お客様相談室にお問い合わせください。
（例：AZ〇〇〇、AS〇〇〇、FW〇〇〇など）

お客様相談室 0120-315-474

<http://www.seiko-clock.co.jp>

発売元

セイコークロック株式会社

このたびはデコールセイコーをお買い上げいただき、ありがとうございました。

ご使用にあたってはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。

なおこの取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

説明書番号 ZAZ-055N-P

⚠ 危険

死亡または重傷を負う可能性が高い内容

<コイン型リチウム電池について>

- (1)電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
- (2)誤って電池を飲み込むと化学やけど、粘膜組織の貫通など最悪の場合は死に至ることがあり、すぐに取り出す必要があります。万一飲み込んだ、または飲み込んだ恐れのある場合、直ちに医師と相談をしてください。

⚠ 警告

死亡または重傷を負う恐れのある内容

<コイン型リチウム電池について>

- (1)充電、ショート、分解、変形、加熱、火に入れるなどしないでください。この電池は、リチウム、有機溶媒など可燃性物質を内蔵しており、発火、発熱、破裂の原因となります。
- (2)電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると発火、破裂の原因となります。

<梱包用ポリ袋について>

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

⚠ 注意

けがをしたり家財に損害を与える恐れのある内容

<電池について>

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂によるけがの恐れがあり、また、機器の故障の原因となります。

- (1)製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換してください。また、時計を使わないときは電池をすべてはずしてください。
電池を入れたままにしておく、古い電池からの液もれ等で時計や、周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- (2)電池は必ず⊖側から入れてください。また、⊕ ⊖を正しく入れてください。
- (3)付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。
- (4)電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けないでください。
- (5)直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- (6)時計が動かない場合などは、電池の端子が汚れていることがあります。そのときは、やわらかい布などでクリーニングしてください。
- (7)付属の電池は、工場出荷時に同梱された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。

<時計の設置場所について>

落下や転倒により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある所や不安定な場所には時計を設置しないでください。

<分解や改造をしない>

お客様が本製品を分解されると、けがをしたり、故障の原因となる恐れがあります。

<時計と電池の廃棄について>

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

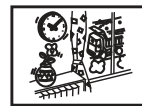
使用場所について



暑い場所(+50℃以上)



寒い場所(0℃以下)



振動の激しい場所



湿気の多い場所

下記のような場所では使わないでください。

機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また本商品は業務用ではありません。

- 温度が+50℃(50度)以上になる所や直射日光のあたる所。
例えば、屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃(氷点下10度)以下になる所。
- 塵、埃の多い所。
空气中に舞い上がったごみが歯車などに挟まって時計が止まる場合があります。
- 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
磁力の影響で進み、遅れを生じたり、時計が止まる場合があります。
- 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など多くの油を使用する所。
霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まる場合があります。
- ビニール系素材の壁や敷物等の上。
壁や敷物および時計を汚したり傷める場合があります。
- 木枠の時計の場合には、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。また、40度以上の高温になりますと、接合部が変形したり損傷することがあります。
- 寒い所から暖かい所への移動などによる急激な温度変化を避けてください。
(結露に注意してください)

お手入れについて

【プラスチック枠の時計の場合】

- 枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- よれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ばきしてください。

【木枠・金属枠・石枠の時計の場合】

- 汚れやほこりをとるときは、やわらかい布で乾ばきしてください。

※ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。
殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。
※輸送等にお使いいただくために、個装箱の保管もおすすめています。

ご使用方法 ▶ (時計により外観が異なりますが、操作方法は同じです。)

ご使用の前に付属品をご確認ください。

- 取扱説明書(本書) 1枚
 - 保証書 1枚
 - 手袋 1双
 - コイン型リチウム電池(CR2477) 1個
 - クロス 1枚
- (※電池は電池ぶた内にセットされています。)

▶ 1 ~ 3 の手順にしたがって操作してください。

1 ▶ 裏ぶたを開ける

つまみを左に回して裏ぶたを開けてください。

2 ▶ 時刻を合わせる

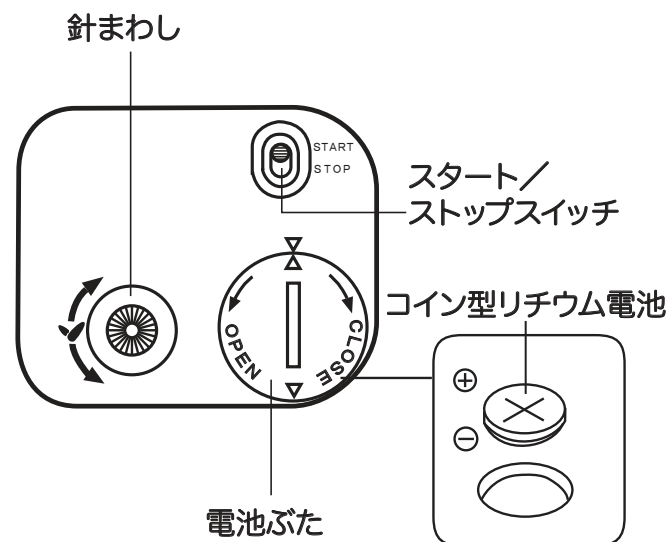
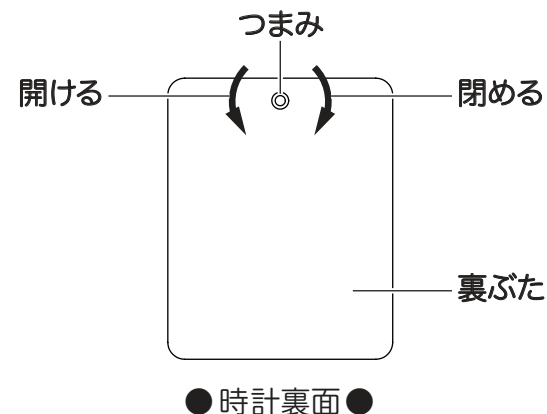
スタート/ストップスイッチを^{ストップ}STOPにして針まわしを回し、時刻を合わせてください。
※左右どちらに回しても構いません。

3 ▶ ^{スタート}STARTに合わせる

スタート/ストップスイッチを^{スタート}STARTに合わせてください。
※針が動きます。
つまみを右に回して裏ぶたを閉めてください。

■ 電池の交換方法

- ① 裏ぶたを開けてください。
- ② コイン状のものを電池ぶたの溝に合わせて^{オープン}OPEN ↺ の方向に回し、電池ぶたをはずしてください。
- ③ 古い電池をはずしてください。
- ④ ⊕ 側を上にして電池を入れ、電池ぶたを^{クローズ}CLOSE ↻ の方向に閉めてください。
- ⑤ 裏ぶたを閉めてください。



製品仕様

▶ (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 精度 : 平均月差±20秒
(気温5°Cから35°Cで使用した場合)
- 使用温度範囲 : -10°C~+50°C
- 使用電池 : コイン型リチウム電池 (CR2477) 1個
- 電池寿命 : 約5年

※電池寿命はご使用条件により、変わる場合があります。

故障かなと思ったときには



電池が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。
なお、新しい電池と交換される際は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症状	考えられる原因	処置
針が動かない	・電池が入っていない。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れてください。
	・電池が正しい向きで入っていない。	
	・電池端子や接片が汚れている。	・電池端子や接片の表面を拭いてください。 また、電池を入れて2~3回まわしてください。
	・スタート/ストップスイッチがSTARTになっていない。	・スタート/ストップスイッチをSTARTに合わせてください。

保証・アフターサービス



- 保証書の「お買い上げ日」、「販売店名」の捺印を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記入されていない場合、アフターサービスを受けられない場合があります。保証書はよくお読みのうえ、保管してください。
- 保証期間内に、取扱説明書に従ったお取扱いにより本製品が故障した場合、保証規定に基づき無料で修理させていただきます。販売店名が捺印された保証書を必ず添えて、お買い上げの販売店へお申し出ください。なお、**保証書は日本国内のみ有効です。海外でのアフターサービスはお受けできません。(This warranty is valid only in Japan.)**
- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- この時計の修理用部品は、製造終了後7年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。修理用部品とは、製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。なお、修理可能な期間は、ご使用条件により異なります。また、修理可能な場合でも、元どりの精度とならない場合があります。販売店とよくご相談ください。
- 修理の際、部品・その他の付属品は、一部代替部品または再生品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 有料修理の際は、本体の修理料金のほか、販売店と修理工場との間の往復運賃など、諸費用をお客様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご承知ください。
- 保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。お買上げ販売店で保証が受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。
- お客様が本製品を分解されると、修理不可能となる場合があります。また、保証の対象外となりますので、ご注意ください。
- ご不明な点は、お客様相談室にお問い合わせください。